



TOPICS

◆ 56期スタート ◆ NEWS

◆ ウェルネスレポート ◆ 水ひと筋に生きる ◆ 季節を愉しむ



ウェルネス レポート

WELLNESS
REPORT

健康経営の一環として『社員の健康づくり』を支援する
当社の取り組みをご紹介します。

社員の健康を守る — 労災2次健診の実施

一次健診で所見があった社員に対し、血液検査・心電図・脳MRIなどを
自己負担なしで受診できる労災2次健診を実施致しました。社員の健康
リスクにいち早く対応し、安心して働ける環境づくりに取り組んでいます。

社員の健康意識向上に向けて各種セミナーを実施

当社では健康経営の一環として、社員一人ひとりの健康リテラシーを
高めるため、テーマ別セミナーを随時開催しています。
これまでに以下のようなセミナーを実施しました。受動喫煙とたばこの
被害セミナーたばこの健康リスクや
受動喫煙対策を学び、
職場環境への理解を深めました

セルフケアセミナー

ストレスとの向き合い方や
リラックス法など、日常で
実践できるケア方法を紹介

ラインケアセミナー

管理職向けに、部下の
メンタル不調への気づきや
対応力を高める内容を提供

女性の健康セミナー

ホルモンバランスや更年期、
検診の大切さなど、女性特有の
健康課題への理解を促進

今後も、社員の多様な健康課題に対応する学びの機会を継続的に提供してまいります。

第1回 ウォーキングイベントを開催

企業対抗戦

全12企業中 第2位 平均歩数 7,763歩/日

5月19日～30日までの期間中、「企業対抗
ウォーキングイベント」に参加致しました。このイベントは、全社員を対象とし日常の
中で無理なく運動習慣を身につけることを
目的に実施され、期間中の歩数をアプリで
記録し、同イベントに参加した12企業対抗
の団体戦と社内で合計歩数を競うかたちで
実施しました。参加者からは「普段より歩くことを意識す
るようになった」「自分がどのくらい歩いてい
るか知るきっかけになった」など、前向きな
声が多く寄せられました。今後も社員が心身ともに健康でいきいき
と働ける環境づくりを進めてまいります。

外勤部門
第1位 池本 和樹さん
(岡山営業所) 平均27,905歩
第2位 永田 洸大さん
(大阪支店) 平均26,398歩



内勤部門
第1位 門上 詠吾さん
(購買部) 平均15,124歩
第2位 新井 忍さん
(東京支店) 平均9,459歩

本来は某飲料メーカーのスタンプ目当てで、実はイベント前から
日々歩いていた。目標に達しない日は、就業後に会社周辺
をウロウロ、帰って自宅周辺をウロウロ。次回があれば全体1位を
目指します。

アサガオ

[花言葉]
愛情、結束、明日も爽やかにアサガオは、日本で古くから親しま
れている草花ですが、日本原産の植物
ではなく、奈良時代に中国から渡来し、
薬草として用いられたのが始まりです。早朝に花を咲かせ始め、日差しが強くなり
始める頃には萎んでしまうという特徴があり、夏休みに
アサガオの観察日誌をつけた方も多いのではないでしょうか。アサガオは、ツル性の植物で、ネットに這わせると緑のカーテンが
できるほど長くツルを伸ばします。暑さには強いですが、寒さには弱い
ので注意が必要です。水やりのポイントは、「午前中」です。夏場は、気温が高くなる日中
に水を与えると、水や土が熱せられて根が傷む原因となります。午前
中の比較的涼しいうちに水やりをするのがオススメです。長く花開くの待ちわびたのに、花開く時間はほんの少しの時間。
そんな姿が、儂く美しいアサガオです。また、大人になって育てるアサ
ガオは子どものころとは、違って見えるかもしれませんね。写真・文 / TRONC(トロンク)
福岡市南区那の川2-4-32 HF平尾レジデンス103
TEL&FAX 092-791-5571
E-mail : info@tronc-f.com Instagram @troncflower

◎ 運命を変えた逆浸透膜との出会い

地球上に存在する水の97.5%は海水である。この海水を飲料
水に変えることができたなら……。これは私の夢であり、人類永遠の
夢でもある。実際、アメリカでは、国家プロジェクトとして、19
60年にそのためのプラント(逆浸透膜装置)が開発された。それ
が日本に入ってきたのは70年代に入ってからだった。

日本国内では、昭和50年ごろから人工透析を行う病院が次々に
開院していた。透析液をつくるためには純度の高い水が要求され
る。逆浸透膜は、従来のイオン交換樹脂を使った純水装置では除
去しきれなかった物質まで除去できる、まさに夢の商品であっ
た。当時、人工透析の病院で初めて逆浸透膜装置を見た私は「これ
はものすごい商品だ」と一瞬にして虜となった。「これこそが次世
代の水処理商品だ」と確信し、逆浸透膜の普及に命懸けで取り組
むようになった。

水 ひと筋に 生きる

弊社創業者 故河村恭輔が
平成30年に出版した
著書「水ひと筋に生きる」より
一節をご紹介します。

56期スタート

全社一丸で新たな挑戦へ



懇親会で深まる結束

続いて開催された懇親会では、部署を超えた活発な交流が行われました。普段は異なる現場で働く社員同士が直接対話する貴重な機会となり、新たなアイデアや連携の可能性について話し合う姿が見られました。

新入社員からベテラン社員まで、年齢や役職を問わず和やかな雰囲気の中で親睦を深め、「チームゼオライト」としての一体感をより一層強めることができました。



お客様への感謝とお約束

この度の全社会議を通じて、改めて確認されたのは「お客様第一」の企業理念です。日頃よりご愛顧いただいているお客様への感謝の気持ちを胸に、より一層のサービス向上に努めてまいります。新期においても、品質の向上、納期の厳守、きめ細やかな対応を通じて、お客様にご満足いただける製品・サービスの提供をお約束いたします。



今後の展望

全社員が同じ目標に向かって歩む体制が整った今、新年度への期待も高まっています。お客様とともに成長し続ける企業として、さらなる飛躍を目指してまいります。今後ともご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。



経営計画発表会・懇親会を開催

この度、新たな期を迎えるにあたり、全社員が一堂に会する経営計画発表会および懇親会を開催いたしました。



経営計画の共有と方針説明

会の前半では、社長および事業部長より新期における経営方針と具体的な事業計画について詳細な説明を行いました。

事業展開の方向性

既存事業の更なる強化とともに、新規分野への積極的な展開

品質向上への取組み

お客様満足度の向上を目指した品質管理体制の強化

人材育成の重点施策

社員一人ひとりのスキルアップと組織力向上

持続可能な経営

環境への配慮と社会貢献活動の推進

NEWS 01

炭酸水が楽しめる！

浄水型ウォーターサーバー「グレイスプラス」レンタル開始

弊社の浄水器ブランド「WAKAMIZU PRO」より、ご家庭で手軽に炭酸水が楽しめる、画期的な浄水型ウォーターサーバーが新登場。最高水準のROフィルター搭載で、話題のPFAS(有機フッ素化合物)もしっかり除去します。従来品と違い工事は一切不要。給水タイプでも水道直結でも使えるハイブリッド仕様で、置く場所を選びません。おいしく安全なお水で出来立て炭酸水を、いつでも好きな時に。2025年秋よりレンタル開始予定です。詳しくはお気軽にお問い合わせください。



お問い合わせ先：0120-78-4132 または ⇄⇄⇄ web問合せフォーム

NEWS 02

国土交通省

「上下水道一体革新的技術実証事業」

「中山間部における分散型水循環システムの実証研究」が採択されました。国土交通省が実施する、令和7年度「上下水道一体革新的技術実証事業(AB-Cross)」において、ゼオライト(株)、一般財団法人造水促進センター、国立大学法人信州大学、日本水工設計(株)、長野県喬木村共同研究体が提案した、「中山間部における分散型水循環システムの実証研究」が採択されました。本実証事業では、人口減少やインフラ老朽化が進む中で、強靱で持続可能な上下水道の構築を目指して分散型システムに関する技術を開発するため、喬木村において技術の実規模実証を行います。



※詳細は国土交通省ウェブサイトをご参照ください。

NEWS 03

【RKB毎日放送】

弊社事業をご紹介いただきました

2025年6月7日(土)、RKB毎日放送「志、情熱企業」にて弊社事業を紹介いただきました。弊社の成り立ちから、最新の取組みまで、幅広くご紹介いただいております。RKB毎日放送のYouTubeチャンネルにてアーカイブをご覧くださいませ。

■RKB毎日放送 公式You Tubeチャンネル

安全な水で社会に貢献。
逆浸透膜の洗浄事業で勢いづく水処理装置メーカー。



アーカイブはこちらよりご覧いただけます